

※「ワットサム」とはアイヌ語でワット(にれの木)・サム(傍)という意味で、わっさむの由来です。

議会だより 第**76**号 2014年8月5日発行

6月定例会

一般質問に6議員が登壇 🕡 ~ 😥

こんなことが決まりました 2~6

行政報告 18

報酬・定数委員会報告 4

Topic議会

「B

意見書9本を可決 ⑥~⑥

町民インタビュー ~聞かせて~ 18



▲第53回町民大運動会 ~汽車ぽっぽ~

日から26日にかけての2日間で開催しました。 質問をしました。 般質問を行い、 25日は、奥山町長から行政報告が述べられた後に、

6 、 月 、 定 、 例 、 議 、 会 、 の 、 あ 、 ら 、 ま 、 し

6月定例議会(第2回定例会)は、平成26年6月25 6人の議員が登壇し、町政に対する

改正や補正予算などの議案審議が行なわれました。 に意見書9本を可決し、閉会しました。 なお、今定例会の傍聴者は延11人でした。 正や補正予算などの議案審議が行なわれました。更26日には監査委員の選任などの人事案件のほか条例



AM/FMラジオを聴くことができ、 ラジオ放送受 信中でも、防災無線放送を受信する。 LEDライト付

530万円

いただき配付します を受け、予算を計上しました。希望者に一部負担して 地区屋外スピーカー情報の聞き取りにくさを改善すべ く、市町村防災・減災対策事業推進助成金127万円 昭和62年に設置された戸別受信機の老朽化及び市街

量設計費を予算計上しました。

m)・ワッカウエンナイ川(190m)改修工事費・測 の流出や農作物などの被害を軽減すべく、4号川

近年相次いで起こるゲリラ豪雨により発生する表土

5900万円



▲ 4 号川 22線道路沿い

深可消

車を一台購入します。

域づくり総合交付金220万円を受け10人乗りワゴン

月より本格化するデマンド運行に伴い、道より地

運賃)の一部を助成します。 75歳以上の方を対象にハイヤ の基本料金 (初乗り



▲10人乗りワゴン車 2700cc 4 W D

既存の設置場所

10万

- 1. 和寒小学校
- 2. 和寒中学校
- 3. 公民館
- 4. 総合体育館
- 5. B & Gプール/研修館「楡」
- 6. 子どもの国/スキー場
- 7. 芳生苑
- 8. 健楽苑



▲設置場所に応じた収納ボックスが 配置される



▲AEDトレーニングシステム

新設場所

- 1. 町立図書館
- 保養センター
- 交流施設ひだまり
- 保育所
- 南丘森林公園(開園時のみ) 消防庁舎(公園閉園時)
- 塩狩峠記念館
- 保健福祉センター 7.
- 8. 町民センター

児用パッドを整備するため133万円、更に応急手当 講習の普及のためAEDトレーニングシステム1台20 体外式除細動器)を新たに8ヶ所増設し、合わせて小 現在8ヶ所の公共施設に設置しているAED(自動

万円を導入するため予算を計上しました。

Q & A

防災ラジオ

況は大丈夫か。住宅内 も調査したのか。 町内郊外の受信状

▲ 戸別受信機の受信 算も計上した。 状況と同様で、一部確 ナを設置するための予 チェックはしていない。 認したが、住宅内での 受信状況が悪い地域 個別に外部アンテ

> Q B&Gプール、冬期間 すべきでは。 ては年間を通して設置 しているが、楡につい は研修館「楡」に設置 夏期のみの施設は 現在一台を夏期は

慮していかなければな 有効に利用すべく活用 冬期間使われないため、 に増やしていくとき考 している。 今後、他の公共施設

らない。

河川改修

Q 川の改修が進み上流の どうなっているのか。 繋がる下流は道の管轄 の部分がある。改修は 整備が整う中、そこに ワッカウエンナイ

理下の河川であり、平 毎年要望しており、徐 成23年より下流から徐 ら地鎮橋までが道の管 々に進んできた。 残り150m位だが 剣淵川の合流点か

々に行っていくとのこ

デマンドバス

りディーゼル車の選択 2700cのガソリン 乗りを購入するには、 の選定しかなく、10人 入するため、10人乗り 付金の補助を受けて購 はないのか。 とのことだが、15人乗 は10人乗りガソリン車 道の地域づくり交

のように行っているの

メンテナンスはど

を行い、電池の確認も

年に一回保守点検

している。

リースなので修理不

に更新してもらえる。 能な場合は新たな機器

車しかなかった。

てくれば、改善しなが

制度に不備な面が出

局齢者おでかけハイヤー

平成27年3月まで

AED

▲ 多くの方に利用し 年齢制限を下げるか、 試験運転だと思ってい ていただき、高齢者の 無制限にしては。 るが、4月から75歳の ばと思っている。 方の生活の一助になれ

▲ 雇用を守ることが 減っていくし事業所も なく、民間への補助も 撤退していくというマ できなければ、人口も イナスの連鎖が出てく ハイヤー事業だけで

今後考慮していく。

ならないと考えている。

ら今後もやらなければ

が、運営はまだまだ厳 がるもので雇用もある 事業者の利益に繋

はできないか。 うハイヤーを活用した 対策をもっととること 今後撤退されないよ

緊急雇用創出推進事業

化には期待をしている。 造・販売に携わる者の ての事業である。 775万7千円を受け 育成支援として道から ペポカボチャの商品 ペポカボチャの製



▲ストライプペポ試食会

考えているのか。 る力添えが見えてこな いが、今後どのように 生産する農家に対す

始まったが、数年かけ 品メーカーに果肉の使 やすためにどうすべき い道を研究してもらっ 入れてくれており、食 極めていく必要がある。 て収支のバランスを見 農家の方の収入を増 今年度は、道も力を 昨年から本格的に

がら、検討していく。 ので、それも見極めな か研究している最中な ら進めていきたい。 理解をしてもらってか

らの雨漏りで室内に異

今回は、集合煙突か

はもう少し長い。

木造で24年、モルタル (処分制限期間)

教員住宅の償還年限

ıţ

ることを充分に説明し 万に、開村として進め

新たに委員になる

時期では。

ルで、昭和63年に設置

校長住宅はモルタ

修ではなく立て替えの

中学校長住宅は改

開村100年記念事業

8名とあるが、以前の 男女1名ずつを目安に 意見を聞いた。 万も委員とするのか。 お願いし、さまざまな 新たな検討委員は 前回は年代ごとに

あり、これから選考し これまでの検討経過も こうと考えているが、 万から意見を聞いてい 今回は色々な分野の

タートすればいいので はなく、開村としてス 員会に決めさせるので いるが名称まで検討委 開村を仮称として

教員住宅改修

「学ぶ力」 を育む

金額は足りるのか。 例年と同じ予算だが、 町教育研究補助は

うためと、支援が必要 年に1度は全国規模の るという観点から、3 め細やかな教育を進め 力を高めてもらい、き 応をするための予算と な子にきめ細やかな対 研究会に参加してもら 先生方には、 教師

中学校長住宅

公共施設受動喫煙防止

をきっかけに本数を減 きびしすぎないか。 のことだが、愛煙家に すべて撤去し、屋外に してもらいたい。 どされ、健康で長生き らし、止めてもらうな ていると思うが、これ いことは分かって吸っ ノレハブを設置すると 庁舎内喫煙場所を 愛煙家は健康に悪

> 来るだけ除いていかな 法があるのか相談して 舎に関しては、総務福 ければならないが、庁 討協議し、他によい方 祉常任委員会と再度検 公共施設の中は、

を予算計上した。

と、塗装に7万3千円 急きょ屋根の張り替え 臭があるとのことで、

う観点から理解する。 するのか。 撤去する機械はどう 受動喫煙防止とい

害のあるものを除去で 廃棄する。 きるものではないため 分煙機械は完全に



▲町民センターの分煙機械

救急業務高度化事業

ステムをどのように考 ならない。 容を充実させなければ するものだが、今後内 救急救命士の活用シ 救急救命士を養成

用したが、最終的に4 2名おり、今回1名採 えているのか。 と思う。 間体制で運行が可能か 名いれば365日2時 救急救命士は現在

研修もある。 うことが問題で、資格 業の救命士はこちらの が加わり、平成25年卒 新たに拡大2項目処置 を取ってから、就業前 には時間がかかるとい けなければならない。 **研修を1ヶ月病院で受** ただし、人を育てる 更に法の改正により、

んとか4名体制にした いと思っている。 平成3年位までにな

条例など

条例の制定】 【教育支援委員会設置

学後も一貫した教育支援 就学指導だけでなく、就 定するもの。 が行われるよう条例を制 の就学先決定時における 障がいのある児童生徒 (全員賛成可決)

【税条例の一部改正】 (7名賛成可決

納税環境整備など。 例の導入、個人町民税の 固定資産税のわがまち特 率引き上げによる整備、 税の平成27年度からの税 げの規定整備、軽自動車 法人税割の税率引き下

【国民健康保険税条例 部改正】

理の改正を可決しました。 の引き上げに伴う文言整 介護納付金の課税限度額 後期高齢者支援金及び (8名賛成可決)

適用となるよう文言整理 てきた世帯の通学者にも 補助対象者を、転入_ 等補助条例の一部改正 【高等学校生徒通学費 (全員賛成可決)

7号道路改良工事の契

農業委員会等に関する

(全員賛成同意)

(任期3年)

【工事請負契約の締結】

【農業委員会委員の推

(全員賛成可決)

の改正を可決しました。 約を可決しました。

務組合規約の変更】 【北海道市町村総合事

しました。 構成団体の変更を可決 (全員賛成可決)

約の変更 公務災害補償等組合規 【北海道町村議会議員

しました。 構成団体の変更を可決 (全員賛成可決)

【財産の取得】 (全員賛成可決)

新を行うもの。 財務会計システムの保守 点検終了に伴い機器の更 総合行政システム及び

> することとしました。 和の高橋かおり氏を推薦 北町の荒瀬あつ子氏と中 薦の農業委員は2人とし 法律の規定による議会推

> > 今野

恵

(任期3年



【監査委員の選任】

(全員賛成同意)

任することに同意しまし 三笠の袰田道明氏を選

氏

2期目になります。 選任されており、再任で (任期4年) 袰田氏は平成22年から



員会委員の選任

(固定資産評価審査委

満了を迎えることから三 前任の丹野進氏が任期 (全員賛成同意)







がありました。 経営状況について、 の経営状況 和寒町土地開発公社の 【和寒町土地開発公社

繰越計算書】 【一般会計繰越明許費

高橋かおり

万8千円)を平成26年度 越計算書について、農業 に繰り越す報告がありま 基盤整備事業(1585 般会計繰越明許費繰 笠の今野恵一氏を選任す

ることに同意しました。

石田利美議員

進していく。

調査研究に取り組ん

平成26年度政策的補正予算の町長の思いは

夢や希望を持てるまちづくりの三つの重点目標

屋内パークゴルフ場の調査研究の結果は

今後も継続した調査検討の必要性を痛感した

示された。 のまちづくりの思いは。 計24件の政策的予算が くりに6件、 くまちづくり5件の合 奥山町長 奥山町長のこれから ひとが輝

守り生活支援等推進事 業」で機器の更新を行 ための「高齢者安心見 業」や、もしもの時の かけハイヤー支援事 るための「高齢者おで 少しでも容易に確保す 者の方々の生活の足を 政策的事業は、高齢

業」は、私の思いを少

「学ぶ力を育む推進事

しづつ具現化していく

歩である。

を整えていくための

を使えるように「救命 け多くの方々にAED 所を増やし、 ためのAEDの設置箇 町民の命を守る できるだ

> ラジオ整備事業」。 サポート事業」、防災 を含めた行政情報を受 けるための「防災情報 増税後の消費者支援

るまちづくりに13件、

産業育成によるまちづ

正予算について、安心

平成26年度政策的補

まちづくりの思いは

して暮らすことのでき

活動推進事業」。 和寒の観光をもっと情 化事業」や、町内外に ための「生活応援活件 報発信していく「観光 小中学生の学習環境

町発展のため事業を推 とともに一丸となって を忘れず、町民の声に 気にできるよう、初心 耳を傾けながら、職員 ふるさと和寒町を元

▲AED収納ボックス

○再質問

寒町の財政はどういう 状態と考えているのか。 町長になられて、 和

奥山町長

と町内の経済活性化の

財政の健全化された町 30年当時は財政再建団 と受け止めている。 建されて、泊村につぐ 体になった和寒町を再 先輩のおかげで、昭和 町を担って下さった

調査研究の結果は

問した。 場を建設しては」で質 使い屋内パークゴルフ 質問で「チップ燃料を 平成25年12月の一般

> その結果は。 でいくと答弁したが、

> > 沓澤教育長

奥山町長

内パークゴルフ場を視

旭川近郊の4つの屋

屋内パークゴルフ場

屋内パークゴルフ場

あれば、是非、 黒字化できるニーズが は 業者が設置運営してい 設だと思うが、 に喜んでいただける施 健康づくりができ町民 な冬季に体力の維持や くのが望ましいと考え 自宅にこもりがち 民間事 事業が

> 術を持っている方の雇 管理が出来る知識や技 育成など、通年で芝の の利用時期と夏の芝の 十分な用地の確保、冬 を設置する場合には、

検討の必要性も痛感し

用が必要と感じた。 今後も継続した調査



▲屋内パークゴルフ場(歌志内市)

バイオマス事業 業者への影響は

給油業者への影響は少ない

自治会担当職員に期待するものは

災害 高齢社会の対応に •



丸 曻議員

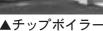
兼

バイオマス事業 効果と影響は

町地域エネルギービジ 策として平成21年和寒 の農山漁村活性化プロ ョンを策定し、農水省 町は新エネルギー政

改修、和寒環境整備協 保健センターの3施設 同組合が指定管理業者 チップ製造施設として に熱供給して一年が経 となり、役場、図書館

に置き換えることによ 万円を木質バイオ燃料 3施設の燃料代1千



げ、雇用への影響が当 対前年200万円近く 然出ていると考える。 また、指定管理料の

くりセミナー、

環境数

が総括と今後の課題は な効果が期待できると 雇用の創出、エネルギ して事業展開してきた の地産地消など大き 予算の地域内循環

奥山町長

業の採択を受け、旧和 ジェクト支援交付金事

寒中学校第2体育館を

通りであり、指定管理 5・3トンでほぼ予定 考えている。 用は年間とおして2名 料は1200万円、 供給など課題は多いと の確保や、原料の安定 あたり、ボイラー用地 の公共施設での利用に が可能となり、今後他 チップ製造量は48 雇

○再質問

雇用が年間とおして

2名程度では少し残念 内の業者さんへの売上 油等を供給していた町 と考えている。 約1千万円余りの重

の根拠は、

計画とは異なるのでし がる様であれば当初の っかり検証していって ○再質問 指定管理料が毎年上

ネルギーによるまちづ 開として大学研究機関 等の学生などとの交流 △□増加、 当初ソフト事業の展 再生可能工

上がった要因は何か。

広富副町長

響については、 影響は少ないと考えて 事業、チップ製造に関 いると考えるが、 等で地域経済に与える わる重機の燃料の消費 んの売上げ等は減じて 地域経済に対する影 業者さ 間伐

横枕産業振興課長

他は大きな変化はない。 アップが主たる要因で 指定管理料の値上げ 消費税率の

に努めてまいりたい。 環境、木材の有効活用 国との協議をとおして、 の参加、上川振興局、 材の利用促進協議会へ 指して、上川管内での この循環型社会を目

等のパイプ役の役割、

施設の修理等、 いる。今後燃料の高騰 ついては同等と考えて は、3施設の燃料化に れないものがあり、 費用対効果について 算出が困難と考 はかり となる様にと考えてい が薄れている。 今は当初に比べ必要性 はいるが、

育の実践の場としての 体験事業展開等があっ たがどう取り組むのか。

助金、 用対効果をどうみてい 6千万円の町の負担と 修理等も考えられ、 なり、当初の説明とは 億円かかっており、 大きく差があり、 またこの事業は約4 起債等減じても 今後 補

広富副町長

の情報提供、設立準備 活動への協力を行う。 集及び、諸課題の把握 の3名を配置している。 の自主的事業や、自治 行政情報の提供、地域 設置当初は行政から 職務は地域の情報収

生時の共助の意識共有 加への対応や、災害発 今後は高齢世帯の増 必要性が薄れて 有効な制度

地域担当職員に 何を期待するか

るが、 担当職員を配置してい 町は自治会発足以来 活動の実態は。 期待しているも

奥山町長

会制度に移行、 平成20年度より自治 担当員

下条美恵議員

健康の悩みに対応で

高齢者に更なる安心の暮

ク事業などを総合的に活用して

観光推進の施策の今後は

も知恵を絞っ 内関係団体と ていく

占

教育現場の印象は 答 現状に満足せず、 こ向上心をも

提供はできないか。 奥山町長 歩進んだサービスの

きるものや、人感セン を知らせるすべがない。 緊急通報装置の更新を サーで生活動作を見守 師が健康チェックので インターネットで保健 身で通報する以外緊急 くなったとき利用者自 の装置では、具合が悪 予算しているが、 ることができるなど、 6月補正で、高齢者 サービスの提供は 歩進んだ 現状

易防水機能も付いてい ら100mとなり、簡 距離は、現在の50mか ダント型発信機の通報 話無料で利用者の生活 を追加して、 る。又、コールセンタ く見やすくなり、ペン 緊急通報ボタンが大き の相談サービス機能 今回更新する機器は 24 時間通

○再質問

取り組んでいく。

観光推進の施策は

ら安心して暮らすこと を総合的に活用しなが もあり、こうした事業 業での安否確認の方法

のできるまちづくりに

か。 無料化する考えはない 高齢者の医療費負担を を無料化しているが、 して中学生まで医療費 現在、子育て支援と

広富副町長

減をされており今のと った施策もあり、今後 られた方への支援とい ころ考えていない。 通常3割負担よりも軽 各種検診、 高齢者の医療費は、 病気にな

内のイベントや農産物 要がある。これまで町 らに力を入れていく必 発信という意味ではさ

れ以上に伸びないと考 は子どもの可能性はそ ただ、現状に満足して

ペンダント型発信機 緊急通報装置

現状での対応は難しい。

小地域ネットワーク事

ドの整備も必要となり 全町に光ブロードバン 末の操作の問題の他、 齢者の方々にとって端

インターネットは高

も配慮していく。

力はしているが、

情報

るという印象を持った。

万も熱心に指導してい

展望は。 の経済効果があまり感 多く、和寒町の持って の施策として、 じられない。 活用されず、 いる自然や観光資源が しては一過性のものが 観光推進の施策に関 地元産業 観光推進 今後の

沓澤教育長

「塩狩峠」「南丘森林

ら観光客を呼び込む努 観光資源を生かしなが とその周辺施設などの 公園」「三笠山自然公園」

4月から就任され3

奥山町長

ち着いているし、先生 子どもたちは大変落

連携して観光資源を点 る。今後は、各地域が 呼ぶのは限界が来てい だけの観光資源で人を だいてきたが、 ご努力で発信していた など、関係者の大変な 組みが必要と考える。 拡げていくような取り から線へ、さらに面 和寒町

教育を通して「生きる

の完成」であり、学校

教育の目標は「人格

力」育むことも求めら

力を高めて欲しい。

も現状に満足せず、常 えている。同様に教師

に向上心を持って教師

教育現場の印象は

え予算を計上した。 師力の育成が重要と考 事業として、教員の教

○再質問

3カ年計画で第1期の れている。今年度から

「学ぶ力」を育む推進

聞きたい。 思ってもらえるまちづ 子どもを教育したいと 場の印象と、町長の思 いである「このまちで ヶ月、和寒町の教育現 くり」に関して所見を

沓澤教育長

よう考えている。 士で相互交流ができる り、教師間や子ども同 00年ということもあ 平成27年度、 開 村 1

考えはないか。 妹提携をして交流する 他市町村の学校と姉

町政要覧は必要では

本町の行政視察も増えてきていることから作成する

役場職員の人材育成は

の派遣研修などの方向で進め ていく

雇用確保対策は 問

他の自治体の取り組みなど参考と >41

てきた。

て広く情報発信に努め ホームページに移行し

例」や「木質バイオマ

最近は「議会基本条

ス」などに関する行政



町政要覧は 必要では

では。 るのに町政要覧は必要 れるおり、本町PRす 交流会などが開催さ 本町で各種イベント

いる。

人材育成の方法は

万針を作成し、

· 平成20

奥山町長

平成18年度の行政改

いるか。 町ビジョンについて. るなかで「未来の和寒 をどのように把握して 役場職員の人材育成に ことだが、職員の現状 ついて行っていくとの であるが、そのなかで 公約にも挙げてい

には冊子となった町政 町外から来町された際 要覧の必要性を感じて

内容を十分検討した

上で作成する。

今年の町長選挙のお

町のさまざまな情報は

低減を図るとともに、 なかで、印刷のコスト 革の事務事業見直しの

現在の職員数では、

である。 準職員5名・臨時職員

寒町職員人材育成基本 しては疑問視している。 いては、 人材育成の方法につ 平成13年に和 職員の定数と

年からは上川町村会な どが主催する研修会に

案能力の向上を目的と 解決するための政策立 く。また職員の北海道 した研修を開催してい の派遣についても来 今後は、 地域課題を

奥山町長

なる環境がなければ、 は、 企業にとってプラスと の安い海外に移すなど が、生産拠点を人件費 条例により進めている 進条例や工業開発促進 雇用の確保について 和寒町企業振興促

どのように考えるのか このことについては

誘致は極めて難しい状

況となっている。

また企業などへの補

奥山町長

論をしながら検討して て守っていくのか、 ながら森林をどうやっ 森林組合とは連携し 議

45名となっている状況

ている。 職員を計画的に派遣し

年度から取り組む。

○再質問

視察も増えてきており

奥山町長

時職員の待遇改善につ るのではないか。 ならない時期にきてい いて、検討しなければ 準職員の正職化と臨

広富副町長

▲過去の町政要覧

待遇の改善について 職員体制のあり方、

援事業補助、

商工業新

興促進補助や企業化支

れまで雇用促進のため 助政策については、

の支援策として企業振

めて検討していく。 スタッフ制の問題も含 さらには中小企業補償 規就業対策事業補助

雇用確保対策は

んできた。

融資補助などに取り組

町内企業の安定経営策

今後は、企業誘致や

いか。 用の確保について述べ 興策のなかで新たな雇 の補助政策も必要でな 法として企業・組織へ ているが、振興策の方 農業・商工業への振

り組みも参考にしなが

いて、他の自治体の取 ながるような政策につ として雇用の促進につ

ら検討していく。

○再質問

難しくなる。 町が何らかの対策をし 組合の力を借りなけれ て行かなければ存続は 採算で運営しているが、 ばならない時がくる。 造との関わりから森林 現在森林組合は独立 将来の木質チップ製

> 第76号 2014年8月発行

虻川政義議員

②利用者はサービスを

①現在の要支援サービ

スが継続できるのか。

安心できる介護制度をめざすことになるか 問

十分配慮しながら作業を進める

中学校の新入学生学用品費の支給時期の見直しを

早期に支給で きるように努めたい

> 思いに反するもの。 心して医療や介護を受 次々と盛り込まれ、安 高齢者、家族の切実な けて暮らすことを願う サービスの利用制限と 患者、利用者に大幅な 進する』この法案には 負担増を強いる内容が

の『総合的な確保を推

地域での医療と介護

度をめざすことに

③利用者の負担はどう

選択できるのか。

点目、

なるのか。

安心できる介護制

なるのか

町村の裁量が大きく問 出るのではないか。 を受けられない地域が 財政状況などに左右さ 行することは自治体の スの対象から切り離し、 や通所介護を国の基準 市町村ごとの事業に移 とする介護保険サービ 者が利用する訪問介護 要支援1~2の高齢 今と同じサービス

⑤サービスに見合った 以上の7点を聞きたい。 ⑦多様な主体による

多 ⑥必要総事業費が確保 か。 様なサービス、地域 体がどうするのか。 での支え合いを自治 されるのか。 単価が支給されるの が侵害されないか。

奥山町長

うえで答弁する。 ラインが示されないこ 置が設けられているこ 案成立を踏まえ、今後 このたびの国会での法 とをご理解いただいた とや、具体的なガイド までの2年間の経過措 ついては平成29年4月 市町村事業への移行に 施される予定ですが、 て平成27年4月から実 政省令などの改正を経 このことについては

収集に努める。

4点目、今後も情報

④要介護認定の申請権 ることができる。

れると考える。 がつくのではないかと ドラインによって示さ いう問題もあり、ガイ 巾町村間の利用料に差 **岋状況などによって各**

サービスのうち、 単価は、事業者が行う 設定が必要なことから 職が行う場合には、そ インが示されると考え の人件費が賄える単価 5点目 国からガイドラ サービスの 専門

どの事業主体による多 様なサービスを充実で サービスを引き続き行 にも従来どおり選択す 通所介護サービス以外 市町村へ移行する訪問 よるサービスは今回、 きないか検討する。 民間やボランティアな っていただきながら、 2点目、予防給付に

3点目、自治体の財

こが必要と考える。

町内介護事業所による 町としては 係る必要な事業費はこ る。 6点目、要支援者に

っているか。

また、中学校の新入

本町の給付額はどうな

多様なサービスを提供 ボランティアなど、 も、NPOや民間企業 は、 サービスが必要であり り等の多様な生活支援 ついては、配食・見守 できる体制にしていく 広い事業主体によって 保すべきと考えている。 れまでの実績を基に確 一一ズに応えるために 7点目、要支援者に 介護事業所以外に 幅

めていく。 配慮しながら作業を進 計画の策定にあたって はご指摘の点にも十分 第6期介護保険事業

新入学学用品費 3月に支給を

比で増額されているが 税増税に伴い、 助費の予算額案は消費 2014年度の就学援 文部科学省が示した 13年度

奥山町長

学前の3月に支給する 学学用品費について入

よう求める。

に努めていきたい。 早期に支給できるよう ところが多いようだが 切な給付に努めていく。 をお願いしながら、 が生じる場合には補正 で計上しており、不足 年度に比較して15%増 6月に支給している 本年度の予算額は昨 適





酒向

勤議員

-の優先順位は

高齢者福祉と

放課後児童の在り方は

次年度 向け取り組む

郷土資料館の建設は

ト事業の展開など



第5次総合計画の基

が 員会では複合型だ 総合計画や常任委

在り方は、 摘されている昭和55年 開業の保養センターの 務福祉常任委員会で指 本計画や25年12月に総

奥山町長

格的な建て替えはこれ 必要な改修を行い、本 脱衣所や洗い場などの の更新をしており当面 平成23年にボイラー

に対しては重要なポイ 保険の計画の中で議論 するが、この施設整備 ントだと考えている。 現在、第6次の介護

画に位置付けす 福祉施設の在り 和寒町に高齢者 向性も含めて、 に必要なのか計 方が、どのよう

たい。 て検討していき 浴場の在り方に ついても並行し このため公衆

保養センタ

合施設の在り方と並行 まで議論されてきた複 して検討する。

この観点からも保養セ がある。 いて検討していく必要 ンター機能の整備につ にお約束しているので の検討」を町民の皆様 ような高齢者福祉施設 ちづくりの中心となる また選挙の中で「ま

で、集まれる環境も、 討していく。 総合的なものの中で検 局齢者の施設も含めて 子供からお年寄りま

この議論の方

え方で言えば、 順位は高い。 意味では、非常に優先 これと併設させる考 高齢者の福祉施設の 同時期

すべきと考える。 すい環境も含めて検討 万々や皆さんが集いや り言えないが高齢者の 設置場所は、 はっき

○再質問

りの構想はあるのか。 民全体の健康の場づく 高齢者だけでなく町

奥山町長

ある。 今後詰めていく必要が はサウナなども含めて ずと受け止めている。 も人が集う場所が無い ことなど高齢者に限ら 健康づくりの意味で 先ほどの質問の中で

になる。

〇再質問

代の新しいコミュニケ 齢化時代における三世 ーションの場をここで 員会の報告で「少子高 昨年度のある検討委

対応する。

所づくりは 子どもたちの居 場

居場所は。 現在、放課後児童の

沓澤教育長

室などを自由に利用し ビー、図書館の視聴覚 階の□ビー、図書館□ 保護者や小中学校に周 てくださいという旨を、 現在町民センターの 公民館の1階・2 施設

題

関わりであり、学校教 知したところで、 放課後となるとなかな 育活動の交流が主で、 という観点では、多く の複数化が図られた。 か機会は少ないと思っ は三笠山大学と子供の 子供と大人の関わり

> 郷土資料館の課題 い」とあるが。 設にしなければならな と自由に懇談できる施 教育常任委員会から 「魅力ある展示の仕方 昨年12月19日に産業

奥山町長

学校や西和小学校に保 事業の展開、 教育委員会とも相談. 管されている資料など 後の課題としてソフト 先順位に入るのか、今 急ぐべき行政課題の優 郷土資料館の建設が 旧中和小

間交流が課題だったが 作る。」とあり、世代

第76号

沓澤教育長

えていく。 満たされるのか次年度 基準も変更になること に向けた取り組みを考 から、希望者や施設が 平成27年度から国の

う、関係者と十分打ち合 収穫時期に支障のないよ 注を済ませており、秋の 契約を締結して工事の発 わせをしながら進めます。 改修工事は5月2日に

住の促進に努めます。 業後継者等との交流と定 月から翌年3月までの牛 町に滞在していただける 回から、実習終了後も本 活費等の支援を行い、 よう、事業を拡充して11

本年度の作付け予定面

積は36農家、9・5ヘク

町されたところです。今 創出推進事業」を活用し めることが重要でありま タールとなっており、今 すので、道の「緊急雇用 定着するように栽培技術 本年、3名の女性が来 付加価値の研究を進 和寒町の特産として 継続して支援に し出があったことから、

取り組みます。

わっさむ担い隊

うな活動が良いのか研究 動となりますが、本町だ けでなく担い隊を志す若 です。当面は1名での活 が退任を了承したところ 任期途中ではありました のため転出したいとの申 については、新たな挑戦 していきたいと考えてい 住や起業にむけてどのよ 者にとっても、将来の定 ありましたが、うち1名 本年は2名が活動して

プレミアム付き商品券

業」として、商工業の関 を計上しました。 することとし、関係予算 券発行事業に対して補助 するプレミアム付き商品 係者が主体となって実施 「生活応援活性化

ていきます。 設定し、積極的に推進し り組みを三つの柱として 所、行政のそれぞれの取 推進のため、町民、 町民の健康保持・増進と、 の基本指針」を策定しま 受動喫煙防止対策のため すことを目的に「和寒町 快適なまちづくりを目指 ない環境づくりを進め、 者にたばこの煙を吸わせ ため、子どもなど非喫煙 に与える影響を排除する した。受動喫煙防止対策 受動喫煙が町民の健康

成人用肺炎球菌ワクチン

すが、本町は、国に先立 接種化が見込まれていま 本年10月より定期予防

> 努めていきます。 るなどして、疾病予防に 機会あるごとに周知を図 しており、老人クラブ等 って4月から助成を開始



臨時給付金

とから、給付金と導入経 めのシステムが必要なこ この給付金を支給するた 世帯臨時特例給付金制度 費を補正計上しました。 ることとしていますが、 を設け、年度内に支給す 臨時福祉給付金・子育て への影響を緩和するため の低い世帯や子育て世帯 上げにより、国は、 4月の消費税率の引き

安心見守り通報装置

が経過し、機能も古く、 年から導入して20年以上 緊急通報装置は平成4

> 装置整備事業」として予 制を見直し、あらためて とし、さらに通報受信体 通報装置を更新すること あることから、すべての また、修理不能の機器も 算計上しました。 「高齢者安心見守り通報

上を図るため、救急救命 制を強化し、救命率の向 だけるよう、救急搬送体 計上しました。 士の増員にかかる予算を に安心して暮らしていた これからも町民の皆様

わっとさむ

に努めて参ります。 豊かに学べる機会の提供 地域と連携を図りながら 動を通して学校、家庭、 画で、学習、スポーツ、 ろであり、今後17回の計 5月10日に開講したとこ レクレーションなどの活 ム探検隊事業」を拡充し、 これまでの「ワットサ

0

調査の経緯

過の説明、意見交換・ 町民出席者に現状と経 山大学との懇談会で、 ては、年1回開催して 平成26年3月まで6回 成23年12月に設置し、 り方を議論すべく、平 少する人口に伴う定数 アンケート調査を行い いる議会報告会と三笠 の委員会を開催した。 た今後の本町議会のあ 市町村の動向を踏まえ 今回の調査にあたっ 報酬の適正値、近隣 本委員会は、 年々減

調査の経過

げる旨の報告書を提出 料を基に検討、 会」に判断を委ねた。 報酬を月額千円引き下 断が多数を占め、議員 も身を削るべきとの判 しては町長の報酬削減 わした結果、報酬に関 ケートを基に議論を交 (案)を受けて、 一の委員会を開催。 平成24年1月まで3 管内町村との比較資 「特別職報酬等審議 議員全員のアン 意見交 自5

見送るべき」との内容 であった。 は「議員報酬の改正は 会において、 平成24年2月の審議 答申結果

ら進めてきた。さらに 町民の意見を聴きなが

本町の人口と類似し、

近年定数を削減してき

制のメリット・デメリ ットを聴き、今後、委 2委員会制、 定数削減や1 の視察調査において、 平成24年10月、3町 複数所属 委員会制

> きとの賛否に分かれた は現状維持と削減すべ の意見が出され、

状維持が大半を占めた。

た。

報酬については現

した。

丹町の3町を視察調査

た愛別町・仁木町・積

ない、未回答13・6% べき4・6%、 べき2・7%、 維持69・1%、 トの集計結果は、 定数に関するアンケー 重な意見をいただき、 2回の議会報告会で 町民出席者から青 増やす 削減す わから 現状

囲気は良くない。 町も右ならいの様な雰 見として、近隣市町村 まえた議論をすべきと ット・デメリットを踏 の動向がどうあれ、 らに議論を交わし、 開催の委員会の中でさ 平成25年3月·12月 メリ 本

判断も議論することと 員会制をどうするかの

となった。

あった。 が増えると議会が機能 がどの町からも聞かれ、 議員からは、最低10名 名とした3町視察先の ケガや病気などで欠席 は必要だったとの意見 しなくなるとの意見も 議員削減に着手し9

員選挙に臨むこととし 現体制で次期町議会議 耳を傾け、より一層の 資質の向上を目指し、 今後も町民の意見に

調査の結果

今後については、

来

した。 報酬ともに現状維持と 結果は、 議員定数

えるべく活動してきた。 その都度、研修・勉強 議会基本条例を制定、 過にあり、その中には 革を推し進めてきた経 振興や町民の負託に応 会等を重ねて、 本町議会は、 本町の 議会改

委員長 中原浩

する。 動向や人口減の動向な 年の選挙立候補者数の 議員報酬及び定数調査 意見も聴取しながら、 どを勘案して、 とを付け加えて報告と ついて議論していくこ これからの議員体制に 特別委員会 町民の

| ※定数を削減した場合 | |
|--------------------|---------------------|
| メリット | デメリット |
| 経費の削減になる | 町民の声が反映され にくい |
| 少数のため意思統一 がしやすい | 一人の意見で左右さ れやすくなる |

り研鑽を深める。

ついて視察することによ

求める声が聞こえてくる

実際の運営状況等に

屋内パークゴルフ場を



◇屋内パークゴルフ場を

笠山大学生との懇談会

○視察の経緯

開催し、各委員会からの 山大学生46名と懇談会を 恵み野ホール」で三笠 7月2日に、 町議会との懇談会 二笠山大学と 公民館

視察 ◇米穀類乾燥調整施設を

てきました。

研究

南幌町の屋内パークゴル

7月3日、歌志内市

フ場についての視察をし

等に向けて研鑽を深める。 設を視察し、 ることから、 ○視察の経緯 の大規模改修が行われ カントリーエレベ 今後の改修 先進的な施

についても説明をいただ 明をいただきました。 施設や運営状況などの説 の施設見学をしながら、 に建設された農産加工場 トリー」を視察し、実際 ノークールライスファク また、平成24年に新た

会を行いました。

報告事項の後に意見交換

7月3日、沼田町の「ス

きました。 いるなどのお話もいただ 状況でした。冬季の暖房 営業のため、 パークゴルフ場は、 は自社ペレットを用いて 天候の際でも利用できる 歌志内市の人工芝室内 雨などの悪

全道町村議会議員 研修会に参加

受けました。 本政治」と題した講演を 郎氏より「これからの日 聞特別編集委員の橋本五 革のこれから」、読売新 廣瀬克哉氏より「議会改 員研修会に参加しました。 催された全道町村議会議 ベンションセンターで開 法政大学法学部教授の 月4日に、札幌コン

傍聴席からの声~

状況を見学してきました。 のため、夏季の芝管理の ウス内で冬季のみの営業

南幌町はビーニールハ

環境は 主教にあいて

役場職員及以豫事內

今後も頑強って下エト

アンケートは傍聴受付の横に設置しています。 足を運ばれた際には、些細なことでもかまいませんのでご協力お願いします。

みんなの声を国政に

公益に関わる次の9件について、議員から意見書案が提出されました。 第2回定例会において審議の結果可決され、関係行政省庁に提出されました。

平成26年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

提出者 金谷浩幸

採決結果 可決(全員賛成)

(要旨)

地域最低賃金は、「働く貧困層」の解消 のためのセイフティネットの一つとして最 も重要である。適正な水準への引き上げや、 事業所に対する指導監督の強化及び最低賃 金の履行確保が極めて重要な課題となって いる。

よって、平成26年度の北海道最低賃金の 改正にあたり、強く要望する。

(全3項目)

憲法解釈の変更による集団的自 衛権行使容認を行わないことを 求める意見書

提出者中原浩一

採決結果 可決(全員賛成)

(要旨)

ひとたび集団的自衛権の行使を認めてしまえば、仮に必要最小限としても「海外で武力行使はできない」とする憲法9条の歯止めはきかくなり、自衛とは無関係に、他国が引き起こす紛争など、行使の範囲は無制限に広がる危険性がある。

政府においては、憲法解釈の変更による 集団的自衛権行使容認を行わないことを強 〈要望する。

道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書

提出者 金谷浩幸

採決結果 可決(全員賛成)

(要旨)

北海道の実情にそぐわない「新たな高校教育に関する指針」を抜本的に見直し、地域の意見・要望を十分反映させた新たな「高校配置計画」「高校教育制度」を創り出していくことが必要なことから、意見する。

(全4項目)

地方財政の充実・強化を求める 意見書

提出者 中原浩一 採決結果 可決(全員替成)

(要旨)

公共サービスの質の確保と地方自治体の 安定的な行政運営を実現するため、2015年 度の地方財政計画、地方交付税及び一般財 源総額の拡大にむけて、政府に次のとおり 求める。

1. 地方財政計画、地方税のあり方、地方 交付税総額の決定に当たっては、国の政 策方針に基づき一方的に決するのではな く、国と地方の協議の場で十分な協議の もとに決定すること。

(他2項目)

◆各意見書の詳細についてはホームページ上で公開しています。

http://www.town.wassamu.hokkaido.jp 「トップ画面」⇒「和寒町議会事務局」⇒「議会結果」

義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2015年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書

提出者 中原浩一

採決結果 可決(全員賛成)

(要旨)

国においては義務教育費無償、義務教育費国庫負担制度の堅持、当面負担率1/2への復元など、教育予算の確保・拡充、就学保障の充実をはかるよう意見する。

1. 義務教育費国庫負担制度の堅持と負担率を1/2に復元すること。 (他4項目)

規制改革会議意見書の取扱いに 関する意見書

提出者 佐々木広行 採決結果 可決(全員賛成)

(要旨)

「農林水産業・地域の活力創造プラン」 改訂にあたっては、真に農業者の所得向上 ・地域生活インフラの維持向上・国民に対 する食料供給の安定確保・農地の適正利用 に資する観点から規制改革会議の意見書を 取り扱うよう要請する。

林業・木材産業の成長産業化に 向けた施策の充実・強化を求め る意見書

提出者 兼丸 曻 採決結果 可決(全員賛成)

(要旨)

下記の事項を強く要望する。

1. 森林の整備から木材の利用促進といった地域の多様な取組を支援するため、 「森林整備加速化・林業再生基金」の継続、又は同様の仕組みを創設するなど、 林野関連施策の充実・強化を図ること。 (他 1 項目)

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

提出者 酒向 勤 採決結果 可決(全員賛成)

(要旨)

肝硬変・肝がん患者は、毎日120人以上の方が亡くなっており、医療費助成を含む生活支援の実現は一刻の猶予もない課題であることから、下記の事項を強く要望する。

ウイルス性肝硬変・肝がんにかかる医療費助成制度を創設すること。
 (他 1 項目)

安心できる介護制度の実現を求 める意見書

提出者 虻川政義 採決結果 可決(全員賛成)

(要旨)

利用者本位の制度改善とサービスを提供 する側の処遇改善が急がれることから下記 の事項について要望する。

1. 介護保険制度を改善し介護報酬を引き上げるとともに、介護保険料・利用料を国の責任で軽減すること。 (他2項目)

けど、制度面などで難し う考えがあったので、農 いところがあるというこ はど活動していたんです 業関係をメインに1年半 とで、林業の方面に移行 。改めて、担い隊での活 はじめは「就農」とい 動の経過を教えてくだ

林業というと木を植え たりとか?

はありますよね。

っていう部分で、すぐ親

しくなれたりっていうの

そうです。

ですね。

していったっていう感じ

強もしました。 測量をしたり、資格の勉 山に入って現地確認や

♪北海道の暑さは想像で

雪が多いとは思いません かったです。夏は想定外 でした。 きた? 冬も、まさかここまで こんなに暑いと思わな

平成22年に「わっさお

東京から来町され、現在 担い隊」の1期生として

は和光クリーンに勤め、

主に木質チップ工場で働

お話を聞かせてもらいま いている桐生一樹さんに

かれこれ4年和寒にい 自分で言うのもなんで るが印象は?

> すけど、馴染んじゃって 会社に勤めてみて、意外 いたんですけど、和寒の い」っていう話を聞いて ってきたんですよね。 新鮮味というか、なくな 最初は「雇用が少な

なって思います。 とれたらもっといいのか を出すなりして町外の人 も働けるようなかたちが い感じがするので、求人 ですけど、町内の人が多 うことは? 雇用の場自体はあるん

*|今後の展望は? 買いたいとか考えますね。 して、家を建てて、 仕事はあるので、

和寒で「こうやってく れたらいいのに」と思 山を

サードハンドスモーク?

木質チップ工場にて(松岡) 材を搬入する際、トラックスケールで計測するため ドライバーに指示を出しています。

そうです。

賛否様々ですが私は

一步

ます。 受動喫煙や三次喫煙と言い はいつまでも空気中を漂う 内等に染みつき、有害成分 衣服やカーテンさらには車 被害の事で、 しますが、日本語では残留 実は受動喫煙の次の喫煙 美味しそうな燻製を連想 たばこの煙は

ないかなって感じます。

と雇用の場はあるんじゃ

結構土建屋さんとかでも

人手不足って聞きますし。 あとは、人との距離感

害を受ける例が最近報告さ 込むと知能や肺に深刻な被 足の場所でという事になり 分煙となり喫煙は屋外の指 れています。 ない人、特に乳幼児が吸い それを全くたばこと縁の 今後は役場庁舎は完全な

ると思いますが皆さんはど の前進だと思います。 スモークも意識する事にな これからはサードハンド

(眞佐義)

つ考えますか。